

ボランティア

パラリーガル 高田 史子



債務整理専任パラリーガルの高田と申します。今回は、私が過去に携わったボランティア活動について、皆さんにお話したいと思います。

私がボランティア活動を始めたきっかけは、実の弟に軽い知的発達障害があることによるものです。いまから15年以上前、私はアメリカ合衆国で1968年に設立された知的発達障害がある方たちのスポーツ団体のことを知り、弟を参加させたところ、見知らぬ多くのボランティアの方たちが、弟と一緒にスポーツで汗を流し、仕事やプライベートの悩みにも良き理解者となってくれました。その経験から、弟が人様にお世

話になっている分、今度は私が他の誰かの役に立ちたいと思ったことが、私がボランティア活動を始めたきっかけでした。

その後、弟が得意な卓球を通じて視覚障害のある方と知り合い、その方と長年共に暮らした盲導犬の引退後の飼育ボランティアを2度経験させていただきました。

今後も、ボランティア活動に参加し、多くの方々と喜びを分かち合うことは、私のライフワークとして続けていきたいと思います。